

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎農・林・水産業	
			◎地域医療、福祉・介護、教育	◎観光・交流	
			◎地域コミュニティ・集落再生	◎環境	
			◎地域交通・情報通信	◎まちづくり	
ふりがな		ふじおか しんじ			
氏名		藤岡 慎二			
所属	名称	学校法人 産業能率大学経営学部			
	役職	教授			
連絡	住所	(公開)	〒158-8630 東京都世田谷区等々力6丁目39-15		(職場)
	連絡先	(公開)	E-Mail fujioka[アットマーク]pripin.co.jp		
		(公開)	TEL 090-9819-9658	FAX -	
	連絡方法	E-Mailでお願いします			
略歴	<p>2006年4月(株)Global Gain Communications 創業(現 Prima Pinguino)代表取締役就任 2009年4月(株)ベネッセコーポレーション 教材開発アドバイザーに就任 2010年4月 デジタルハリウッド大学 デジタルコミュニケーション学部 デジタルコンテンツ学科 非常勤講師 2010年4月 島根県立隠岐島前高校 魅力化プロジェクト 教育ディレクター 就任 2011年4月 明治大学 商学部 非常勤講師 (2012年3月まで) (担当科目: PBL 入門) 2015年4月 経務省 地域力創造アドバイザーに就任 2017年4月 北陸大学 経済経営学部 教授に就任 2017年4月 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席研究員に就任 2018年4月 北陸大学 地域連携センター長に就任(経済経営学部教授兼任) 2019年4月 福井県 高校問題協議会会長(2019年～2020年) 2020年4月 産業能率大学 経営学部 教授 就任 2020年4月 愛媛県 県立学校振興計画検討委員 就任 2023年8月 青森県 教育改革有識者会議 常任委員 就任</p>				
著作・論文等	<ol style="list-style-type: none"> 藤岡慎二(2023)「地方からの産業振興による逆転の地方創生 サン=セバスティアンの食の総合大学 BCCにみる 地域活性化人材を育成する方策」『月刊事業構想』令和4年7月1日発行 2023年8月号。(論文) 藤岡慎二(2023)「地方からの産業振興による逆転の地方創生サン=セバスティアン市のLABe 食を核にイノベーション創出を目指す」『月刊事業構想』令和4年6月1日発行 2023年7月号。(論文) 藤岡慎二(2023)「地方からの産業振興による逆転の地方創生リバース・イノベーションによる地域の経済・産業振興への挑戦課題先進地から生まれる革新」『月刊事業構想』令和4年5月1日発行 2023年6月号。(論文) 藤岡慎二(2022)「都市部一極集中を乗り越える逆転の地方創生」『月刊ガバナンス』令和4年10月2022年10月号。(論文) 藤岡慎二(2021)「探究学習の社会的意義～イノベーション促進の観点から～」『教育学术新聞』令和3年8月4日第2850号。(新聞投稿記事) 藤岡慎二(2019)「教育を核とした地域の活性化と全国に拡大する高校魅力化プロジェクト～高校魅力化プロジェクトは統廃合回避から地域の担い手育成、関係人口増加施策へ～」『調査研究情報誌ECPR』43(1), pp.3-10。(論文) 藤岡慎二(2017)「離島・中山間で進む教育改革～高校魅力化プロジェクトから見る高大接続改革と進路指導～」『主体的学び(2017年別冊)』主体的学び研究所。(書籍) 藤岡慎二(2017)「いま、なぜ高校魅力化なのか～高校魅力化は地域活性化と移住定住の要～」『季刊しま』248号, 62(3), 公益財団法人日本離島センター。(雑誌投稿記事) 藤岡慎二(2017)「グローバル人材を如何に育むか<下>」『教育学术新聞』平成29年3月8日第2678号。(新聞投稿記事) 藤岡慎二(2017)「グローバル人材を如何に育むか<上>」『教育学术新聞』平成28年11月16日第2676号。(新聞投稿記事) 藤岡慎二(2016)「辺境で進む教育改革～高校魅力化プロジェクトと地域課題発見解決型キャリア教育による学習意欲と学力向上、高大接続改革への取り組み～」『アクティブラーニング実践Ⅱ』産業能率大学出版部。(書籍) 藤岡慎二(2016)「高校の魅力化がまち全体の活性化を促進する」『地域人』第14号, 大正大学地域構想研究所。(雑誌投稿記事) 藤岡慎二(2016)「高校魅力化プロジェクトで生徒増へ～地域おこし協力隊による町営運営」『地域づくり』6月号, 一般社団法人地域活性化センター。(雑誌投稿記事) 藤岡慎二(2016)「『高校魅力化プロジェクト』が示す学びの場が魅力的になることの意味」『キャリアガイダンス』415。(雑誌投稿記事) 藤岡慎二(2016)「【特別寄稿】離島・中山間で進む教育改革-隠岐・島前高校の魅力化プロジェクト-」『教育学术新聞』平成28年1月1日第2630号。(新聞投稿記事) 				
取組概要	<p>・2006年に慶應義塾大学政策・メディア研究科を修了(政策・メディア修士)し、同年教育コンサルティング会社GGC(現Prima Pinguino)を創業した。高校生向けのキャリア教育教材や指導メソッドを開発し、大手教育関連企業((株)ベネッセコーポレーションや(株)リクルートなど)高校や塾・予備校と協働した。2009年から島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクトに参画し、教育を通じた地域活性化に取り組む。統廃合寸前の高校が1学回復したことが全国に知れ渡り、全国の離島・中山間の高校から魅力化プロジェクト展開を求められる。現在は北海道から沖縄まで40地域、60校で高校魅力化プロジェクトを展開し、近年は小学校・中学校・大学まで魅力化プロジェクトを実施している。2017年に北陸大学経済経営学部教授に就任、2018年には地域連携センター長に就任、2020年からは産業能率大学経営学部教授に就任した。教育と人材育成を通じた地域活性化に取り組む一方、都市部への一極集中の原因の論理的な解明、対策の構築と実施について研究と実践を行っている。・地方や離島・中山間など少子化が進む高校を魅力化し、地域そのものを復活させるプロジェクト。島根県立隠岐島前高等学校をきっかけに全国へ広がる活動へ。2021年現在、全国の40以上の地域にて活動中。主に、高校のカリキュラム改革、公営塾・ユースセンターの設置・運営、教育寮の運営サポート、全国募集支援、プロジェクトマネジメント、戦略策定などに取り組む。地方における小学校や中学校、大学の魅力化プロジェクトの支援もしている。・地方や地域における地域起業家・社会起業家育成に取り組む、用意された仕事だけではなく、自分から仕事を作ることができる地域起業家の存在は地域活性化の起爆剤であり、社会課題をビジネスの手法を取り入れて持続的に経営し、立ち向かっていく社会起業家も注目を浴びている。地域起業家・社会起業家の発掘・育成・伴走などに取り組む。</p>				
メッセージ	<p>「まちづくりはひとづくりです。地域活性化も、地方創生も、まちづくりも、DX化もすべて人が実現します。人材の有無、人材の能力が地域・地方の未来を握っていると言っても過言ではありません。愛郷心を持つ高校生からの若者、一度は地域外に出ても還ってきてまちづくりを担うプーマン人材、政策立案し実現できる若手公務員、地域で起業する起業家育成などの育成を通じて、まちづくりの支援をします。</p>				
関連ホームページ	https://www.sanno.ac.jp/undergraduate/about/faculty/ba/2020_04.html		活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。